

---

## 年間学習指導計画作成資料

---

株式会社 教育芸術社

### 【本資料について】

- ・本資料は、教育芸術社発行の平成 27 年度用小学校音楽教科書「小学生の音楽 1～6（132～632）」に基づいて作成されています。（用紙サイズは、B4 ヨコ向きで、縮小率 86%で作成されています。）

### 【指導する月の目安について】

- ・本資料で示されている扱いは目安となります。各校の実態に応じて、指導される月や学期を調整のうえ、ご活用ください。

### 【扱い時数の目安について】

- ・教育課程で標準とされる授業時数に即し、各題材や「みんなで楽しく」などの巻末教材も含めたかたちで、扱い時数を設定しています。
- ・巻末教材に配当された時数については、巻末教材を本文中の題材と関連づけて取り上げる場合や、授業時数に調整の必要が生じた場合などにおいて、扱い時数を調整するためにご活用ください。
- ・国歌「君が代」につきましては、『国歌「君が代」は、いずれの学年においても歌えるよう指導すること。』と示された学習指導要領の趣旨にしたがい、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。

第4学年 年間学習指導計画作成資料				学習指導要領の内容との関連																					
扱い 月	扱い 時数 合計 60	題材名	題材のねらい	学習目標	教材名	A 表現				B 鑑賞			〔共通事項〕												
						歌唱				器楽				音楽 づくり		鑑賞			ア	イ					
年間	2	巻頭	音楽プリズム 心をつなぐ歌声	年間を通して愛唱したり、歌う楽しさを味わったりするための歌唱教材。	自然と音 子どもの世界	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ア	イ	ウ	ア	イ					
4	7	1. 明るい歌声をひびかせよう	●音程やリズムに気を付けて階名で視唱したり、視奏したりしてハ長調の楽譜の読譜に慣れたり、呼吸や発音の仕方に気を付けて自然で無理のない歌い方で歌ったりする。 ●歌声の掛け合いや重なりに気を付けて聴き、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付く。	・音の高さに気を付けて、明るい声で歌いましょう。	いいこと ありそう	●	○	●	○	○											音色、リズム 旋律 音の重なり 音階、調 フレーズ 問いと答え	付点8分音符 16分音符			
5				・2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取りながらききましょう。	♪ババゲーノとババゲーナの二重唱																				
6				・リコーダーと合わせて、明るい声で歌いましょう。	歌のにじ ☆せんりつづくり																				
7	8	2. 拍の流れによってリズムを感じ取ろう	●拍子やリズムの特徴を感じ取りながら、拍の流れによって表現する。 ●リズムの組合せを工夫したり、反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組みを生かしたりして言葉のリズムアンサンブルをつくる。	・拍の流れによって、歌と打楽器を合わせてえんそうしましょう。	いろいろな木の実 ♪ブラジル ☆言葉でリズムアンサンブル	○	○	○	●	○	○	●	●								音色、リズム 旋律、強弱 音の重なり 拍の流れ フレーズ 反復 問いと答え 変化	リピート記号 8分の6拍子 p mp mf < >			
9				・くり返しや変化を使って、リズムアンサンブルをつくりましょう。 *歌詞から情景を思いうかべて、のびやかな声で歌いましょう。 *歌詞から情景を思いうかべて、のびやかな声で歌いましょう。階名でも歌ってみましょう。	◎まきばの朝	●	●	●	○																
10				・6拍子を感じながら歌いましょう。	風のメロディー	●	●	○	○																
9	8	3. せんりつのとくちょうを感じ取ろう	●旋律の特徴にふさわしい歌い方や演奏の仕方を身に付け、曲想にふさわしい表現を工夫しながら思いや意図をもって歌ったり演奏したりする。 ●旋律の特徴や曲想を感じ取りながら音楽を聴き、感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付く。	・せんりつのとくちょうにふさわしいふき方でえんそうしましょう。	陽気な船長／せいじやの行進					●	●	●	○								音色、速度 旋律、強弱 音の重なり フレーズ 反復 問いと答え	スタッカート 1番かっこ 2番かっこ f			
10				・せんりつのとくちょうを生かして歌いましょう。 *せんりつの上がり下がりを感じ取って、強さをくふうしながら歌いましょう。階名でも歌ってみましょう。	◎とんび	●	●	●	○																
11				・せんりつのとくちょうを感じ取りながらききましょう。	♪白鳥 ♪美しきロスマリ																				
11	7	4. せんりつのもじりを感じ取ろう	●旋律が重なり合う響きを感じ取りながら、旋律の特徴を生かした歌い方や演奏の仕方を工夫したり、互いの歌声を聴いて声を合わせて歌ったりする。 ●旋律の特徴、旋律の反復や重なりによる曲想とその変化を感じ取り、楽曲の構造に気を付けて聴く。	・せんりつが重なり合うおもしろさを感じ取りましょう。	パレード ホッホー ♪ファランドール	○	○	○	●												音色、旋律 音の重なり フレーズ 反復 変化				
12				・サミングをおぼえてリコーダーをふきましょう。 *声が重なり合う美しさを感じて歌いましょう。	雨の公園／ハッピー パースデイ トゥ ユー ◎もみじ	○				●		●	●												
12				・フルートとクラリネットのひびきに親しみましょう。 ・音の組み合わせを考えて、歌と合わせてえんそうしましょう。 ・音のとくちょうを生かして音楽をつくりましょう。 ・ゆたかなひびきを味わいながらえんそうしましょう。	♪メヌエット／クラリネット ポルカ 音のカーニバル ☆打楽器の音楽 茶色の小びん																				
1	2	6. 日本の音楽に親しもう	●日本の音楽の雰囲気や特徴を感じ取りながら、民謡を聴いたり表現したりして、我が国や郷土に伝わる音楽に親しむ。 ●日本の旋律の特徴を感じ取り、音を音楽に構成する過程を大切にしながらまとまりのある旋律をつくる。	・音楽のとくちょうを感じ取りながら、日本の民謡をききましょう。	♪ソーラン節／南部牛追い歌 ♪トラジ打令／小さな淡黄色の馬																音色、リズム 速度、旋律 音の重なり 音階 拍の流れ フレーズ 反復、変化				
2				・日本の音楽のふんいきを感じ取ってえんそうしましょう。 ・5つの音で、おはよしのせんりつをつくりましょう。 *日本語の美しさや日本のせんりつを感じ生かして歌いましょう。	こきりこ ☆ミソラドレの音でせんりつづくり ◎さくら さくら ♪さくら さくら	○	●	●	○	○	●	○	○												
3				・曲の気分を感じ取ってえんそうしましょう。 ・音楽が表している様子を思いうかべながらききましょう。	赤いやねの家 オーラ リー ♪山の魔王の宮殿にて ♪つるぎのまい	○	●	●	○			●	●	●	●										
年間	6	巻末	歌いつごう 日本の歌	世代を超えて歌い継いでいきたい日本の歌。	みかんの花さくおか／せいくらべ／みどりのそよ風	●	●	●	○												全般				
			みんなで楽しく	各校の実態に応じて、弾力的に扱うことのできる教材。	友達 シンド バッド 冬の歌 いつだって！ 林の朝 チャレンジ！ クラッピング ファンタジー 第7番(楽しいマーチ) チキ チキ パン パン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。					〔国歌〕君が代	●	●	●	●																

●…主となる内容 ○…関連する内容